



背景の写真は、始業式。朝日の中、気持ちを新たに、背筋を伸ばし話を聞く全校児童。



【学校教育目標】

- ・明るく思いやりのある子ども
- ・進んで学びよく考える子ども
- ・強い体で実行力のある子ども

吹け！南の風 豊かな未来へ

◆ まとめの学期 3 学期スタート！

令和8年が始まりました。そして、1月14日(水)、始業式が行われました。学校には再び、子ども達の元気な声が響き渡り、活気が戻りました。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

始業式では、児童を代表して、4年高橋美聖さんが、3学期の決意を立派に発表してくれました。

冬休みの思い出と3学期にがんばりたいこと
4年A組 高橋 美聖

わたしの冬休みの思い出は、1月に奥州のいとこの家に遊びに行ったことです。いとこの家では、ゲームで遊んだり、雪がたくさん降っていたのでそり遊びをしたり、雪玉を作ったりして遊びました。普段、会わないいことと遊べて楽しかったです。

また、八幡神社に家族で初もうでに行ったことも思い出です。神社に行くまで、長い石段を登りました。手洗い場で手を清める手順を覚えることができました。今年もいい年になるようにお参りをした後に、おみくじを引いたら、大吉が出ました。大吉が出たのはうれしかったし、今年もいい年になりそうです。

3学期にがんばりたいことは、学習では算数の図形です。図形は苦手なので、3学期はもっと得意になりたいです。そのために、じょうぎや分度器、コンパスなどを使って、正確にかいて、家でももっと練習や復習をしたいです。

生活では、下級生のお手本になるようなあいさつです。4月からは5年生になるので、自分から先に、明るくあいさつをして、もっとお手本になれるようがんばりたいです。

午年の今年、自分の思い描く大きな飛躍ができるよう、しっかり力を蓄え、自分を成長させる、そんな3学期にしてほしいと願います。

今後の南っ子の活躍にも期待です。

◆ R7学校アンケート調査について

12月に実施しました学校アンケート調査(学校の自己評価のための資料:対象は保護者)に対しまして、ご回答をお寄せいただきましたことに感謝申し上げます。現在、児童・教職員の同調査結果とともに分析し、次年度の計画立案が始まったところです。(数値結果については、分析後、改めてお知らせします)

自由記述欄を通していただいたご質問・ご意見やご要望について、一部をご紹介します。

【学校安全に関わるもの】

Q熊対策について、注意喚起や見回り以外にどんなことをしているのか知りたい。熊鈴は必須じゃないのか、熊スプレー等は準備しているのか、各家庭に任せての対策になるのか。

A現時点での、学校及びPTAの熊対策について。

項目	内容
●注意喚起	市から提供される情報をとらえた後、まなびポケットメールにて注意喚起や対応について発信するようにしています。
●パトロール・見回り	警察やスクールガードと連携し、学区内パトロールや、校庭、校舎回り等の見回りを教職員複数名で行っています。
●児童引率	特に心配が大きい下校路(コース)に対し、教職員が引率し、または警察車両を伴っての帰宅を施しています。(集団下校も含む)
●熊撃退スプレー	現在学校として4本保有。私物として持参する教職員もあり。
●防犯カメラ	熊対策と不審者対策を兼ね調達。まもなく児童昇降口に設置監視します。
●引き渡し体制の整備	熊出没後、山へ逃げ去ることなく住宅街等で留まった場合、児童の屋外活動を中止した上で、保護者による引き渡しを行うこととなります。11月4日付、「緊急時の児童引き渡し要領」について(学校発・HP)を再度ご確認ください。
●熊鈴	校報や学校文書・メール等で呼びかけているとおり、熊鈴など音の鳴るものの着用を勧めています。(熊鈴の学校保有は現在10～15個程で、お問い合わせにより貸与可能です)

項目	内容
●車での登下校 送迎の勧め	学区内での熊出没メール配信に掲載していますが、通学路付近となるご家庭や心配なご家庭については車での送迎や保護者の同行等をお願いしています。(現在、登校時に50台超の車を確認。通常は20台程度)
●児童指導	危険な場所(山や川)におやみに近づかない。できるだけ複数での登下校を心がける。小熊を見たらそっと立ち去る。など、基本的な動作や熊に出会ったときの工夫について声がけをしています。(各ご家庭でもお願いします)
●校舎施錠	原則として、児童登校後8時10分過ぎに、昇降口を施錠しています。屋外に出る時に開錠し、熊の侵入を防ぐ手立てとしています。

*上記を踏まえ危機管理マニュアル随時更新中

学校及びPTAができ得る効果的な対策案や気づいていない点について、ご意見や情報提供いただけると幸いです。児童・教職員・保護者の安全確保のため、何卒ご協力よろしく願いいたします。

【メディアに関わるもの】

- ・ゲーム時間が守れなくて、困っています。
- ・YouTubeなどに依存する傾向にあり、少しずつ無理のない程度で改善できるように親子で取り組んでいきたいと思います。
- ・学校用タブレットを持ち帰ってくるのが多くなり、家のタブレットや携帯ではなく、学校タブレットを時間以上に触ることが増えて、それはどうなんだろうなと思いました。
- ・ゲーム、SNS、メディアの制限の意識が高まるような情報発信をしてほしい。

●学校では、情報モラルの授業として、3年生「安全メディア教室」を教育課程に位置付け、専門家の指導を受けています。また、タブレットの使い方やネットリテラシーに関する指導を、学年に応じながら行っています。

●よりよく使うと効果的な機器(文房具)になりますし、今後ますます必要な時代となります。一方、ルールを逸脱することで、心身や人間関係へ害を及ぼし兼ねません。早期に、保護者への啓発(情報発信)を行うため、今年度は入学前の就学時健診時において、専門の先生からメディア(ICT関係)に関わる児童の実態についてお話いただく時間をとりました。*南の風スタンダードでは、メディア時間1日2時間まで

●ご要望にあるように、今後も学校保健だより「けんこう」を中心に、「メディアと心身の健康」に関わる情報提供に努めます。またPTAとして本課題を受け止めています。

【学習等に関わるもの】

- ・本が好きで、学校から借りた本も図書館から借りた本も読んでいます。学校で行っている図書祭りでのクジ引きが楽しみで、当たり券(3冊借りられる券)を当てた時は大喜びで帰宅します。お友

達にも本が好きな子がいて、その子からオススメを聞いています。図書祭りは、本が好きな子にとって素晴らしい取組だと思うので今後も続けて欲しいです。

- ・高学年なので、もう少し宿題を増やして欲しいと思います。宿題は、必ずしないといけないものだと思っているのでお願い致します。あと、漢字テストも出る問題が分かっているのだから毎日してもいいと思います。
- ・宿題がない日でも自分の勉強はしていますが、苦手な部分から少し逃げがちになってしまっています。気持ちは分かるけど、苦手を潰していく感じで取り組んでいけると良いと感じています。

●本校の家庭学習の目的は、学習内容(知識・技能)の習得および定着に留まらず、「得意不得意への克服・対応」「自主的・計画的な態度」「時間管理を含む学習習慣の形成」促進など、多くを含むものと考えます。また時間については、「南小学校 学習のきまり」に示すとおり、通常、【学年×10分以上】を目安に、【宿題や自主学習】で進められるよう指導しています。

●今後も、学習内容や家庭学習への取組状況についてお子様とコミュニケーションをとり、実態に応じて、励ましや指導助言をいただきますようお願いいたします。

【成長に関わるもの】

- ・高学年になって、時間の使い方が上手になったと感じます。平日の朝は、自分でアラームをかけて自分で起き、夜は寝る時間になると「おやすみ〜!」となりました。親の私がしっかりしなきやなと思います。本当に成長しました。
- ・学校生活にも慣れて、まなびフェストにも意欲的に頑張っている姿が見られます。本人も、目標があるとやりやすいし、楽しいと話していました。

= 南っ子の活躍 =

第69回JA共済児童生徒作品コンクール

絵画の部

銅賞 4年 増井 暁音 さん

銀賞 5年 千葉 リリア さん

*掲載が遅れましたことお詫びいたします

第19回一関市バスケットボール協会長杯争奪ミニバスケットボール大会兼第49回岩手県ミニバスケットボール交歓大会一関地区予選 (R7.12.7)

女子の部 第3位

一関南ミニバスケットボールスポーツ少年団

第42回JPTAピアノオーディション東北地区大会

奨励賞 J1部門

2年 飯塚 日向 さん

おめでとうございます!